

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	○重度化や終末期の対応について、入所相談当初からご本人・ご家族とホーム間では、話し合いはされているが、契約書などに書面としての確約が無いため、ホームの方針がわかりづらい。	重度化・終末期ケアは、ご本人様やご家族様がそれぞれ違う考え方や思いをお持ちなので、個別に話し合いを行い、方針を見極めその都度決まった方針を書面に記載し確約する。	重度化・終末期については、ご本人様・ご家族の意向がそれぞれ違うため、ホームで出来ることやご家族・ご本人のニーズを含めた話し合いを入所当初から行い、決まった方針を記載し確約していく。そのための手段として、法人内の老健わかくさでの終末期ケアの説明や他特養施設などの紹介をする。方針の具体的な確約提示としては話し合いされた方針をプランに反映していく。	6ヶ月
2	2	○事業所と地域のつながりをより深く保つために、ホーム管理者や職員が地域交流に働きかけるよう努めているが、利用者様が具体的に地域交流活動に直接参加する機会が少ない。	入所のご利用者様が、直接的に地域の方々とふれあいの場を設ける機会を増やせるよう、働きかける。	法人本部と連携し、地域の小・中・高校生の体験学習導入の検討を行い、ホームの機能を活かした地域と入居者様の交流の深まりを図る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月